

## 目標達成状況

平成18年度末を目標に、各項目ごとの目標値を掲げ、温室効果ガスの削減に向け職員1人ひとりが取り組みを実践してきた結果は次のとおりです。

### (ア) 用紙類の使用量

項目	目標値	単位	H12年度	H13年度	H14年度	達成状況(%)
用紙類の使用量	現状比概ね90%以下	枚	3,752,786	3,699,466	3,442,480	91.7

### (ウ) ごみのリサイクル率

項目	目標値	単位	H12年度	H13年度	H14年度	達成状況(%)
ごみのリサイクル率	概ね80%まで高める	kg	—	—	10,022	69.3

この中に新聞・段ボール・雑誌等は含まれておりませんが、蓮田市白岡町衛生組で資源回収されリサイクルされています。

### (オ) 庁舎の燃料使用量

項目	目標値	単位	H12年度	H13年度	H14年度	達成状況(%)
庁舎	現状比概ね90%以下	ℓ	300.0	0.0	0.0	0.0
		m <sup>3</sup>	1.6	1.7	1.1	68.8
H12年度調査対象施設		ℓ	141,132.7	148,662.2	154,672.5	109.6
		m <sup>3</sup>	3,457.9	3,620.6	3,784.8	109.5
施設全体		ℓ	—	190,581.9	204,300.3	144.8
		m <sup>3</sup>	—	41,269.8	43,733.5	106.0

この表の上段は、灯油・A重油の使用量を併せたものであり、下段はLPGガスの使用量です。

### (キ) 公用車の燃料使用量

項目	目標値	単位	H12年度	H13年度	H14年度	達成状況(%)
H12年度調査対象施設	現状比概ね90%以下	m <sup>3</sup>	32,599.1	40,322.6	40,066.3	122.9
公用車全体		m <sup>3</sup>	—	48,387.9	48,381.24	100.0

この数値はガソリンと軽油の使用量を併せたものです。

### (イ) 公用車に占める低公害車の割合

項目	目標値	単位	H12年度	H13年度	H14年度	達成状況(%)
公用車に占める低公害車の割合	概ね20%まで高める	%	1.3	3.9	7.9	7.9

### (エ) 庁舎の電気使用量

項目	目標値	単位	H12年度	H13年度	H14年度	達成状況(%)
庁舎	現状比概ね98%以下	KWH	1,059,048	1,053,336	1,120,560	105.8
H12年度調査対象施設		KWH	4,547,279	3,699,708	3,717,213	81.7
施設全体		KWH	—	5,937,546	6,014,908	132.3

### (カ) 庁舎の水道使用量

項目	目標値	単位	H12年度	H13年度	H14年度	達成状況(%)
庁舎	現状比概ね90%以下	m <sup>3</sup>	6,091.0	5,261.0	5,708.0	93.7
H12年度調査対象施設		m <sup>3</sup>	37,433.8	35,644.0	37,717.0	100.8
施設全体		m <sup>3</sup>	—	41,269.8	43,733.5	106.0

今までの調査報告書の結果からは、職員の環境に対する意識の高揚がうかがえる結果が出ています。

しかし、事務量の増加等に伴い削減することが難しい項目もあります。

目標達成に向け、削減できている項目については引き続き削減するように、また、削減ができなかった項目については削減できるよう努力をしていきます。

住民の皆さんもできることから、省資源、省エネルギーに努めるなど、地球温暖化防止にご協力ください。

問合せ先 生活環境課環境衛生係 内線153

## 別表

	5人槽	6~7人槽	8~10人槽
浄化槽・変則浄化槽	354,000	411,000	519,000
高度処理型浄化槽 高度処理型変則浄化槽 (窒素・リン除去型)	444,000	486,000	576,000
高度処理型浄化槽 高度処理型変則浄化槽 (BOD除去型)	489,000	654,000	903,000

浄化槽とは、BOD(生物化学的酸素要求量)除去率が90%以上及び放流水のBOD20mg/ℓ以下の機能を持つ浄化槽

高度処理型浄化槽(窒素・リン除去型)とは、放流水の総窒素濃度が20mg/ℓ以下または総リン濃度が1mg/ℓ以下の機能を持つ浄化槽

高度処理型浄化槽(BOD除去型)とは、BOD除去率97%以上及び放流水のBOD5mg/ℓ以下の機能を持つ浄化槽

## 環境大気中のダイオキシン類測定結果

1月22日(木)から29日(木)にかけて、大気中のダイオキシン類の測定調査を実施したので、その結果をお知らせします。

町内の3地点での測定結果は、いずれも人の健康を保つ上で維持されることが望ましい基準(環境基準)を下回っています。

問合せ先 生活環境課環境衛生係 内線154

大気中のダイオキシン類濃度(平成15年度)

測定場所	ダイオキシン類濃度			大気環境基準
	H15 7/31~8/7	H16 1/22~1/29	年平均	
大山小学校	0.077	0.19	0.13	0.60以下
西小学校	0.11	0.16	0.14	
菁莪小学校	0.094	0.14	0.12	

単位: pg-TEQ/m<sup>3</sup>



# 地球環境を守ろう!

## 白岡町環境率先実行計画 平成14年度取り組み結果

平成11年4月に「地球温暖化対策の推進に関する法律」が施行され、各分野において温室効果ガスの排出抑制が図られています。

当町でも、平成14年4月に「白岡町環境率先実行計画」を策定し、町の事務や事業活動などで消費される電気や燃料等の使用量の削減に、職員一人ひとりが積極的に取り組んでいます。

平成14年度の取り組み結果は次のとおりです。

なお、対象となる施設が年々増加しているため、平成12年に調査の対象とした施設の平成14年度比較と、年々増加する施設を含めたもの（施設全体）の平成14年度比較の2種類の比較を行っています。

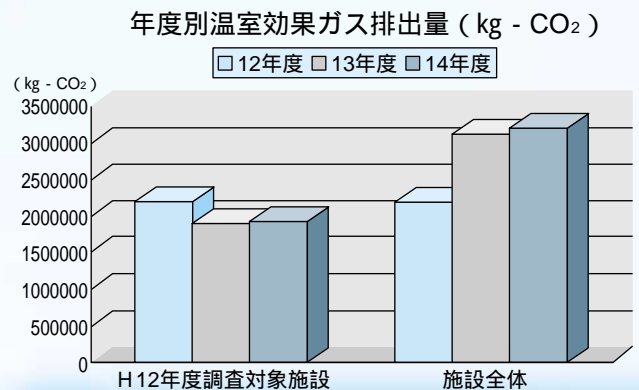


### 温室効果ガス排出量

温室効果ガス排出量は、燃料使用量、自動車の走行距離等の活動量に、排出係数及び地球温暖化係数を乗じて算出したものです。

平成12年度調査対象施設のみの比較では、温室効果ガス排出量を削減することができました。しかし、平成14年度に報告された施設全てを含めて比較した場合、温室効果ガス排出量は、対象施設の拡大とともに増加しています。

	H12年度 (基準値)	H13年度	H14年度 (kg - CO <sub>2</sub> )	H12年度対H14 年度比較 (%)
H12年度調査対象施設	2,202,541.329	1,917,631.803	1,939,246.240	88.0
施設全体	2,202,541.329	3,129,868.815	3,208,566.931	145.7



## 浄化槽(合併処理浄化槽)設置に補助金

町では、生活排水処理対策として浄化槽の設置を推進しています。

そこで、補助対象区域内で家庭用の浄化槽を新たに設置するかたに、別表のとおり補助金を交付しています。

**単独処理浄化槽処分費にも補助金を交付します**

単独処理浄化槽とは、し尿の処理のみを行う浄化槽のことで、浄化槽(合併処理浄化槽)と比べ水環境に与える影響が大きくなっています。

そこで、この単独処理浄化槽の処分費に対して6万円を上限に補助金を交付し、既存単独処理浄化槽から浄化槽(合併処理浄化槽)への転換を促進しています。

なお、転換の場合、添付書類が増えますので事前にご相談ください。

**補助金の交付申請**

浄化槽設置前に申請が必要になります。設置後の申請は受けられません。

補助対象区域、申請書類等の詳細については、ご相談ください。

問合せ先 生活環境課環境衛生係 内線153

### 補助金交付までの事務手続き

